

令和3年度第2回 長洲町立中学校統合整備計画策定に関する懇談会

会議録要旨

【開催日時】 令和4年2月16日(水) 午後7時開始

【開催場所】 長洲町役場 3回 大会議室

発言者	発言要旨
	【開会】
委員長	本日は2つの議題が設定されています。 説明の後に、お一人ずつにご感想、ご意見をお伺いいたします。 それでは議題1 通学路案について、事務局より説明をお願いします。
学校教育課長	(資料及び地図に沿って説明) 統合後の通学路案について、4項目の検討事項について検討 (1) 通学距離と通学時間について (2) 交通手段の確保 (3) 腹栄中学校までの通学路(案)主要5路線について (4) 通学路(案)における現状と課題 通学距離と時間については、法令の基準である概ね6km以内、概ね1時間以内という基準があり、この要件は満たしていると考えられます。交通手段については、スクールバス等も考えられますが、現状としては、両校とも徒歩または自転車通学であり、統合後も自転車通学許可を拡大し、自転車による通学をお検討しています。通学ルートにつきましては統合後に想定される通学ルートを事務局にて検討を行った結果、長洲・清里小校区の子供たちが通学に使う道路は、大きく分けて5ルートになるだろうという結論に至りました。この主要5路線につきましては、交通量が多い箇所、歩道や防犯灯が少なく危険な箇所等が多数あり、道路管理者等と協議を行い、改善を行う必要があると考えています。
委員長	説明ありがとうございました。事務局から通学路案及び課題について説明いただきました。質疑も含めて、ご意見、ご感想をいただきたいと思います。
委員A	「特別に支援が必要な生徒には個別に対応を検討します」とありますが、現時点で想定されている手段がありましたら教えてください。
学校教育課長	自ら登校するのが難しい生徒さんについては、保護者の方の協力を仰ぎながら検討したいと考えております。生徒さん次第では、様々な事案が考えられるので、それぞれの状況に応じて保護者の方と相談を行い、決めていきたいと考えております。
委員B	先日、月華苑の前から中学校側へ向かう道を通行した際に、気になったのが、川の横にある空きスペースです。土地の所有者はどちらになりますか？
学校教育課長	宮崎川沿いの道端にあるグリーンベルトのところでしょうか？
委員B	はい。そちらには自転車は上下線で通行できるように自転車専用レーンを整備できるくらいのスペースがあると思います。そのスペースを整備する予定はありますか？

	また月華苑の前には横断歩道がなく危険と思われます。対応はどうされますか？
学校教育課長	川横のスペースは県の所有地であり、整備するためには、県と協議を行う必要があります。道路部分については、町道ですので、道幅までは町で整備が可能です。月華苑の前は警察とも協議を行いまして、現在は使用されなくなっている近くの横断歩道の移設が可能と伺っております。さらに横断歩道だけでなく、押しボタン式の信号機を整備できないか協議を進めていきたいと考えています。
委員及び事務局	(地図上でその他の交通事情、危険箇所等を協議)
教育長	路側帯や横断歩道が消えかかっている箇所については改めて整備し、カラー舗装の要望があればカラー舗装を行うよう協議しながら進めていきたいと思います。もちろん長洲方面だけでなく、腹赤・六栄校区も整備をする必要があります。ただ、予算の関係もありますので、早急に行うべき箇所を中心に関係各所と協議を行いながら整備していきたいと考えております。
委員C	長洲中の案件ですが、昨年、一昨年くらいから自転車通学路の件で、地域の方からの心配の声があり、現在は暗い農道を通っています。近隣とのやり取りをうまく行わないと、同じようなことになる可能性があるのでは気がかりです。
教育長	町長からも、安全安心な通学路の整備に向けて努力していこうとの声をいただきました。それを受けまして、こちら各関係機関等と協力しながら、地権者や関係団体の理解を得られるように努力していきたいと考えております。
委員D	特別に支援が必要な生徒への対応というのは必ず必要になると思っています。生徒の割的には少ないですが、多い方ばかりに焦点が行きがちなので、この問題へのしっかりとした対応をお願いしたいと思います。
学校教育課長	保護者の方の送迎が可能なら、それが最良かと思います。ただ、様々な事情で送迎が難しい方もいらっしゃると思います。そういった方にとって送迎が負担にならないような対策が必要ですので、個別の事案にはそれぞれ対応していきたいと思います。
委員及び事務局	(地図上で協議)
学校教育課長	大まかな危険箇所の対策を申し上げましたが、細かいところはたくさんあります。そういった所を今後、詰めていければと考えております。
委員長	新たな視点での意見をいくつもいただきました。それらを踏まえ事務局の方で案を練っていただければと思います。 それでは議題 2 新しい中学校の教育ビジョン(案)について事務局の説明よりお願いします。
学校教育課指導主事	資料の説明の前に、教育長から新しい中学校づくりにおける覚悟、決意を述べさせていただきます。
教育長	「教育の町ながす」と近隣の市町村から言われるぐらいに特色のある学校を作っていきたいと思います。統合はあくまでもスタートであり、未来の学び舎としてふさわしい人的、物的環境の整った学び舎づくりを進めます。 ・未来の長洲町を担い、また国内外で活躍できる人材の育成、学び舎づくり。 ・長洲独自の特色ある教育活動を行い、他校のモデルとなる質の高い教育を行う。

	<p>・一人ひとりの個性を尊重し、誰一人取り残すことなく活気に満ちた学び舎づくり。</p> <p>以上の3つの柱を根底に置き、子供たち一人ひとりが、毎日学校に行きたい、今日も楽しかったと言って帰れるような学校を目指して、作っていきたくと思っています。</p> <p>長洲町皆が心一つにいい学校を作っていこうという思いが、大事だと思っています。</p>
学校教育課指導主事	<p>ありがとうございました。資料の説明に移ります。</p> <p>(資料に沿って説明)</p> <p>資料には令和4年度から令和16年度までの教育ビジョンを示しています。</p> <p>令和4年度から両中学校の統合に着手し、令和6年度4月新しい中学校がスタートします。新しい中学校では、今ある中学校で生じている課題の解決を図りつつ、大きな3つの柱を設定し、教育効果の高い教育を展開していきたいと考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語教育を充実させ、国際社会で活躍できる人材を育成します。 ・キャリア教育を推進し、社会で生き抜く力を育成します。 ・探究的な学習を通じて、主体的に学び続ける力を育成します。 <p>また、第2期教育振興基本計画の教育大綱でもある「主体性を持ち、生涯を通じて学ぶ人づくり」を目指して、取り組んでいきたいと考えています。</p>
教育長	<p>補足になりますが、こちらの資料はあくまで提案です。この場で意見が出しやすいように、あえて具体的な年数を記載しております。庁舎の建て替え等は、町部局の各種計画や、まちづくりのビジョンと整合性を図りつつ検討していく必要があります。</p>
委員E	<p>まちづくりはひとづくりだと考えています。3つの柱とありましたが、これはとても素晴らしいと思います。私の経験でもありますが、教育がしっかりしていたらその町は発展していくというのを経験してきましたので、ぜひ実現して欲しいと感じています。</p>
委員F	<p>私は、今ある腹栄中学校の場所が一番良いと感じていたので、その場所が最終地点だといいなと思っていました。先ほどの説明では、しばらくは仮住まいで、最終地点は別にあるというような表現でしたので、うまく言えませんが、討論以前に全部の話が完結しているように感じてしまいました。それと個人的な意見ですが、最近の子供たちがひ弱だなと思っています。4kmの道のりを徒歩又は走りで登校するというような気持ちを持ったたくましい子供に育ててほしいと思います。</p>
委員A	<p>教育委員会の夢の実現として、小中一貫や義務教育学校の例が示されていますが、この二つ以外には、参考とできるような良い事例はありませんでしょうか？</p>
委員G	<p>統合で終わるのではなく、その先まで考えているというのを示せば素晴らしいと思います。今後は義務教育学校や小中一貫校などが出てくると思いますので、そういったところも視野に入れ進めてほしいと思います。また、これからの時代は英語とプログラミング教育などが重要となってきますので、ICTを効果的に教育に生かしていくことも必要になっていくと思います。</p>
委員H	<p>令和16年に新しい学校をというのが、令和6年度スタートの住民感情を和らげるためのものではないと願うところです。それと、お互いを尊重する人権尊重の視点が絶対ないと先ほどの義務教育学校の話がありましたけれども、最近の子たちは、関係作りが本当に下手になっています。取り残さないという教育者の視点だけでなく、お</p>

	互いを尊重する視点が必要と思います。そういった言葉がこの計画の中に入っていくことを期待します。
委員長	誰一人取り残さないというのは SDGsの基本理念でもあります。町としてもその方向に進んでいくということですので、その基本理念を踏まえた教育環境が持続できるのではないかなと思っています。
委員 I	素晴らしい教育ビジョンができていますように感じます。町長と教育長の間ではしっかりと合意ができていますが、様々な財政面、財産管理、公共施設、維持管理面でのすり合わせ必要だと思います。それと資料の表現の問題ですが、今の時代になじまないかなと思われる表記があるので、皆さんの意見も伺いたいです。
委員 J	表記の部分については同意見です。
委員 I	色んなビジョンを示されておりますが、調査委員会の中でもあったように、高等な教育も大事だけれども、自立することが一番の基礎であり大事であると思います。それを何かしら文言等で訴えた方がいいのではないかと思います。
教育長	古い表現をしておりますが、あくまでたたき台としての一例ですので、皆さんの意見で良いものに変えていければと思いますので、良かったらご意見をお願いします。
委員長	代案があればこの場に出していただければと思います。
教育長	時間的なこともありますので、一度持ち帰って、次回にでも提案させていただきます。
委員 I	先ほどの町部局とのすり合わせの件ですが、庁内の横断的な組織を作られてはいかがでしょうか。大事なことだと思います。
学校教育課長	ご指摘の通りで、様々な面でのすり合わせ、特に予算関係の財政部門、道路関係なら建設課、農道だと農林水産課それぞれとすり合わせが必要になってくると思います。今日の議題は通学路でしたので、先ほどの意見を踏まえて、後日、各関係課とすり合わせを行い、スケジュールに沿って進めていきたいと思っています。
教育長	この会で方向性を示していただいたところで、町部局の各課とすり合わせを行わないと実現できない部分がありますので、そこは今後しっかりと行ってまいります。 また、資料の中に教育ビジョンの具体的な数字として令和 16 年度と示していますが、これはあくまで、施設の最短の耐用年数を数字で示したものであり、あくまで今回の懇談会用の数字ですので、教育委員会の決定したものではありません。独り歩きしないようご留意いただければと思います。
委員長	ありがとうございました。それぞれで情報管理をお願いしたいと思います。 皆様、貴重なご意見ありがとうございました。今回の中学校統合整備計画に関する懇談会の協議につきましては、今回で終了となります。先ほどいただいた皆様からのご意見を踏まえまして、3月に開催予定の懇談会にて、中学校統合整備計画の素案が事務局より提示されます。全体的な計画素案についてのご意見をいただき、教育委員会で協議され、計画の素案が決定されるという流れで進みます。 次回も皆様のご協力をお願いいたします。
	【閉会】

